

学 校 経 営 方 針 概 要

目 指 す 学 校 像

○児童・生徒を大切にする学校 ○児童・生徒が学ぶ意欲をもつ学校
○児童・生徒が安心して通える学校 ○地域に根ざした学校

義務教育修了時（15歳）の姿

◎・・・本年度の重点目標

自ら学び、 向上する人

◎思いやりがあり、 優しい人

心身を鍛え、 健康な人

自らすすんで考え、集団から学び、
自分の考えをもてる子

自他を大切にし、
集団の中で関わりがもてる子

心身が健康で、前向きに
はつらつと行動できる子

<目標達成のためのキーワード>

- 授業改善
- 基礎基本（ミニマム）の徹底
- 校内研究「STEAM教育」
- ユニバーサルデザインの視点
- 習得・探究・深化

<目標達成のためのキーワード>

- 人権教育、道徳教育
- 特別活動
- 生活指導上の諸問題等の把握
- いじめ防止授業
- Greenカード

<目標達成のためのキーワード>

- 基本的な生活習慣
- 家庭教育支援
- 健康・安全教育、食育
- 「おはよう！60分」「グッドモーニング！1hour」



学 校 経 営 の 重 点 <MN10>

1 小中一貫教育をベースとした特色ある教育の推進

- ① 小中一貫教育の推進・・・「4つの取組」の具体化、「みなみ野ミニマム（仮称）」の策定、グループ小学校同士の連携・交流事業、望ましい中学生の姿（キャリア教育）
- ② 確かな学力の定着・・・授業改善、基礎・基本の定着、はちおうじっ子ミニマム、一人1台の学習端末の活用、「STEAM教育」の試行実践、学び合い、高め合う活動
- ③ 特色ある教育の推進・・・近隣施設との連携、地域人材の活用、ゲストティーチャー、読書習慣の定着
- ④ 新しい課題に対応した教育の推進・・・組織的な取組、実践に基づく評価・改善・計画、地域学習資源
- ⑤ 人権教育の推進と道徳教育の充実・・・教職員や児童・生徒における望ましい人権感覚の醸成、全教育活動での道徳教育の展開、道徳授業地区公開講座の一層の充実

2 多様なニーズに応じた教育の推進

- ⑥ 特別支援教育の推進・・・特別支援教育の理解、障害理解、UDの考えを生かした授業の工夫・改善
- ⑦ 子供たちが楽しく通える学校の実現・・・諸問題等の未然防止・早期対応、規範意識の醸成、いじめ防止授業、安全教育の推進、保護者・地域への啓発

3 健やかな成長を支える教育環境の整備

- ⑧ 児童・生徒理解に基づく指導の徹底・・・いじめ対策委員会の活用、体罰防止研修の実施、組織的対応
- ⑨ OJTを中心とした校内研修体制の確立・・・各種研修の充実、事案決定システムの活用、職層の意識改善、自己研さん、研修内容の校内還元、適正な評価
- ⑩ 保護者や地域住民の協力・参画・・・適切な「配布文書」、積極的な教育活動公開、学校ボランティアの積極的な活用、学校評価の適正実施、学校運営協議会の充実